

製品名: NUDEL ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84353**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.61mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW: 38 kDa ; Observed MW: 40 kDa

抗原情報

遺伝子名	NUDEL
別名	EOPA; MITAP1; NDEL1; NUDEL;;NUDEL
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q9GZM8
免疫原	ヒト NUDEL 由来の合成ペプチド

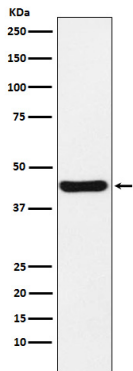
背景

細胞内の微小管配列の組織化と中心体への微小管の固定に必須である。微小管切断タンパク質 KATNA1 を中心体に標的とすること

で、少なくとも部分的に微小管の組織化を制御する可能性がある。また、マイナス端を指向する微小管モータータンパク質ダイニンの活性を正に制御する。ダイニンを微小管プラス端に標的とすることで、ダイニンを介した微小管の滑りを促進する可能性がある。

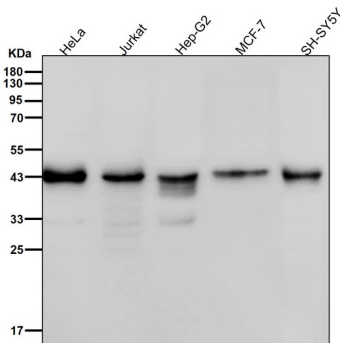
研究分野

画像データ



HeLa 細胞溶解物における NUDEL 発現のウェスタン プロット分析。

すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。

